

関係各位	平成 25 年 12 月 6 日
------	------------------

道路橋等の設計，施工，維持管理に当たって参考となる知見について  
(番号 13BR006)

以下の事項については，道路橋等に係わる技術基準の適用に当たって参考となるものと考えられるので，お知らせいたします。

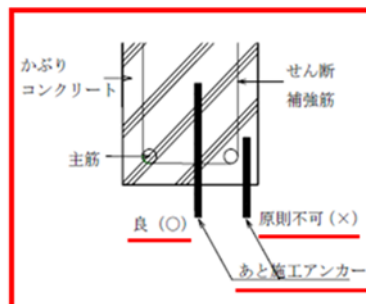
### 下部構造のアンカーボルト設置位置について

橋梁耐震補強工事等に伴う落橋防止システムの設置などにおいて，アンカーボルトと既設下部構造の梁部のコンクリート内の鉄筋が干渉する場合があります。その際，下部構造天端側にボルト設置位置をずらすと，アンカーボルトが想定通りの引抜き強度を発揮せず，想定しない破壊形状となるおそれがありますので，適切な配慮が必要です。この問題を回避して設置するためには，アンカーを主鉄筋の内側に定着させるように設置位置をずらすことが推奨されます。

#### 【参考】

○あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針

(平成 18 年 5 月 国土交通省住宅局) (解説) P2-5 より抜粋



あと施工アンカーの配置位置

関連する参考の番号	—
本参考の提供に伴い 廃止する参考の番号	—
参考 送付先	—
作成者	国土技術政策総合研究所道路構造物管理研究室 <nil-bridged@ml.mlit.go.jp> 土木研究所構造物メンテナンス研究センター <caesar@pwri.go.jp>

\* 留意事項：ここに記載の事項の適用は，事業毎に発注者の承諾によるべきものです。また，ここに記載の事項に関する問い合わせは，道路管理者からの技術相談にて対応することを基本といたします。